



赴任のご挨拶

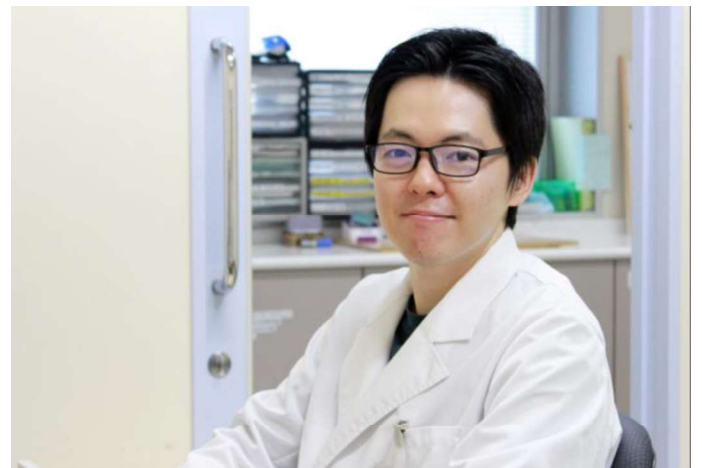
佐潟公園病院 精神科医師 佐藤 巨

令和 2 年 6 月 1 日より勤務しております佐藤巨と申します。出身は新潟ですが、大学から県外に出て、この度十数年ぶりに故郷に帰って来ました。その間滅多に新潟に来ることがなかったため、家の近くのなんでもない風景でも新鮮に感じられる浦島太郎状態です。

病院の屋上から見渡す美しい佐潟の風景と、患者さまのことを思うスタッフの皆様の熱意に感銘を受け、今回赴任させていただきました。新潟で医師として働いたことがないので新潟の病院や医療のことはさっぱり分かりませんし、西区にも馴染みがなかったので位置関係もよく分かりません。現在情報収集中です。

当院に在籍されている先生方と違い、これといって専門としているような分野はありません。一般的な精神科疾患の診断や治療を行って参ります。難しい知識や深い経験はないかもしれませんが、なんでも話しやすく、親しみやすい人物でありたいと思っています。

とにかくテニスが好きで、四六時中テニスのことを考えています。20 代の頃よりだいぶ体力が低下しましたが、自分でプレーするのも好きなので今も続けています。テニスを観るためだけに WOWOW に加入し、グランドスラムな



どの大きな大会の中継は深夜に及んでもたいてい最後まで観ています。錦織圭選手が大好きなのですが、今年は新型コロナウイルスの影響でプロテニスツアーも長期間中止になっており、なかなかプレーが観られず寂しい限りです。錦織選手が決勝戦まで進出した 2014 年の全米オープンの興奮は今でも忘れられません。

故郷新潟の精神科医療に少しでも協力できるように精一杯頑張っていきたいと思っております。ご迷惑をおかけすることも多いと思っておりますが、何卒宜しくお願い致します。

当院での新型コロナウイルス感染症対策についての取り組み

佐潟公園病院 院内感染防止対策委員 菊地美穂

新潟市内では令和2年2月29日に1例目の新型コロナウイルス感染症患者が発生しました。そのため、当院では3月から院内感染防止対策委員会を中心に、病院全体で新型コロナウイルス感染症対策に取り組んできました。具体的には、来院者の検温・健康チェック、マスク着用の徹底、手指消毒の徹底、有熱者に対する対応、面会制限、ビデオ通話による面会の導入、外出泊制限、外来待合室での飲食の禁止、フェイスシールドの着用、ポスターでの注意喚起、



ビデオ通話による面会の様子

フィジカルディスタンス等、3密にならないような取り組みを行いました。また、アルコール、エプロン、マスク、手袋等の医療物資が不足している中、さまざまな工夫をし、感染対応を行ってきました。

新型コロナウイルス感染症に関することは、未だに不確定なことがたくさんあります。また、3月の下旬には感染患者数の急増などもあり、日々不安を感じながら生活されてきたことでしょう。当院をご利用される方々にはたくさんのご協力をお願いし、ご不便をおかけしてきました。新型コロナウイルス感染症患者が全国、そして

新潟市内においても増えていく中、皆様のご協力のおかげで当院では感染者が発生することなく、安全に診療を行うことができいております。本当にありがとうございます。

国内では6月19日から県境をまたいだ往來の制限が解除されました。また、政府は7月10日からイベントの人数制限緩和の実施、7月22日から「GO to キャンペーン」を実施しました。そのため、今後さらに県境をまたいだ往來が増えていくと考えられます。

しかし、感染リスクが無くなったわけではなく、首都圏では、第2波ともいえるような感染者の急増もみられます。感染リスクは今まで以上に高くなっていくことが予測されます。新しい生活様式は継続して取り入れ、新潟市内での感染状況を注視し、迅速に対応して皆様がこれからも安心して当院にご来院できるような環境づくりに取り組んでいきます。



統合失調症の家族教室のご案内

佐潟公園病院では、当院にかかりつけの統合失調症の患者さまのご家族を対象に、家族教室を行なっています。今年度は新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、開催を見送っておりましたが、9月より開催することとなりました。詳細は今後、院内に設置しますチラシ・院内掲示、またはホームページでお知らせいたします。開催に当たっては、ご家族にも感染拡大の防止のために、いくつかのご協力をお願いすることとなります。

ご不便をおかけしますが、ご理解の上、よろしく願いいたします。





ラグーンの美味しいもの、素敵なもの

就労継続支援 B 型ラグーン 管理者 飯塚有紀

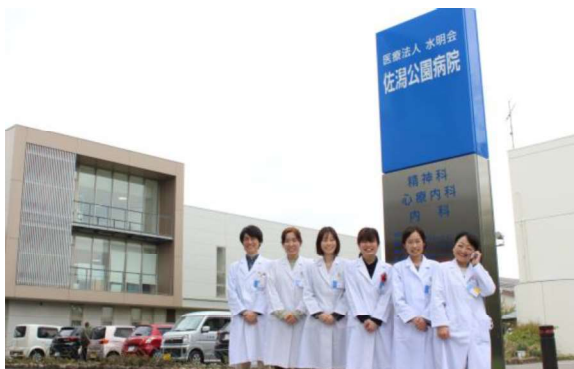
ラグーンカフェでは、夏に向けて新メニュー「ごまダレ冷やし中華」と「マグロのネバネバ丼」が登場します。どちらもラグーンガーデンの朝採り野菜がたっぷり入っていますよ。野菜の香りやシャキシャキ感をぜひ感じてください。また、綺麗なラベンダーに囲まれたテラス席でも、鳥のさえずりや草花の香り…季節を存分に感じながら心穏やかな時間を、お過ごしください。

雑貨販売では、手作りマスクが大人気で、熱中症にも気をつけなければいけないこの時期、薄めのマスクもご用意しております。色々な柄やカラーがあります。お好みのマスクをぜひ見つけてください。他には、米袋をリユースした商品やお庭のラベンダーで作ったポプリ、ラベンダースティックも大好評いただいております。

atorie 部では、今年度から 3 年間にわたり「福祉にいがた」（新潟県社会福祉協議会発行）の表紙を飾ります。今年度は「しゅんすけ」が担当しています。また、病院やカフェでも絵画も随時更新しながら展示していますので、ぜひ見に来てください。

「地域医療連携室」に生まれ変わりました

佐潟公園病院 地域医療連携室主任 三科渚



令和 2 年 4 月 14 日より総合相談室から地域医療連携室へと名称を変更し、場所も管理棟からリハビリ棟の 1 階に移動しています。地域医療連携室には精神保健福祉士 6 名が在籍しており、患者さまの困りごとについて一緒に考えて問題を解決するお手伝いをしています。名称が変更になっても仕事内容は大きく変わりませんが、今まで以上に患者さまの心に寄り添う支援を心掛けていきたいと思っております。どうぞお気軽にご相談ください。